

1 競技に関する感染予防対策について

- 監督、コーチ、選手、運営スタッフは必ずマスクを着用する。
- 選手は、ウォーミングアップ及び、試合中のみマスクを外すことができる。
- 試合の前後だけでなく試合中にも、こまめな手洗い又は、消毒を行う。
- 運動時、またそうでない時も周囲の人と距離を空けること。
- 試合中、選手どうしは前走者の人の呼気の影響を避けるよう、位置取りに注意する。
- 試合中、選手は唾や痰をはくことを極力しない。
- 試合中、選手、監督、コーチは大きな掛け声、応援等をしないこと。

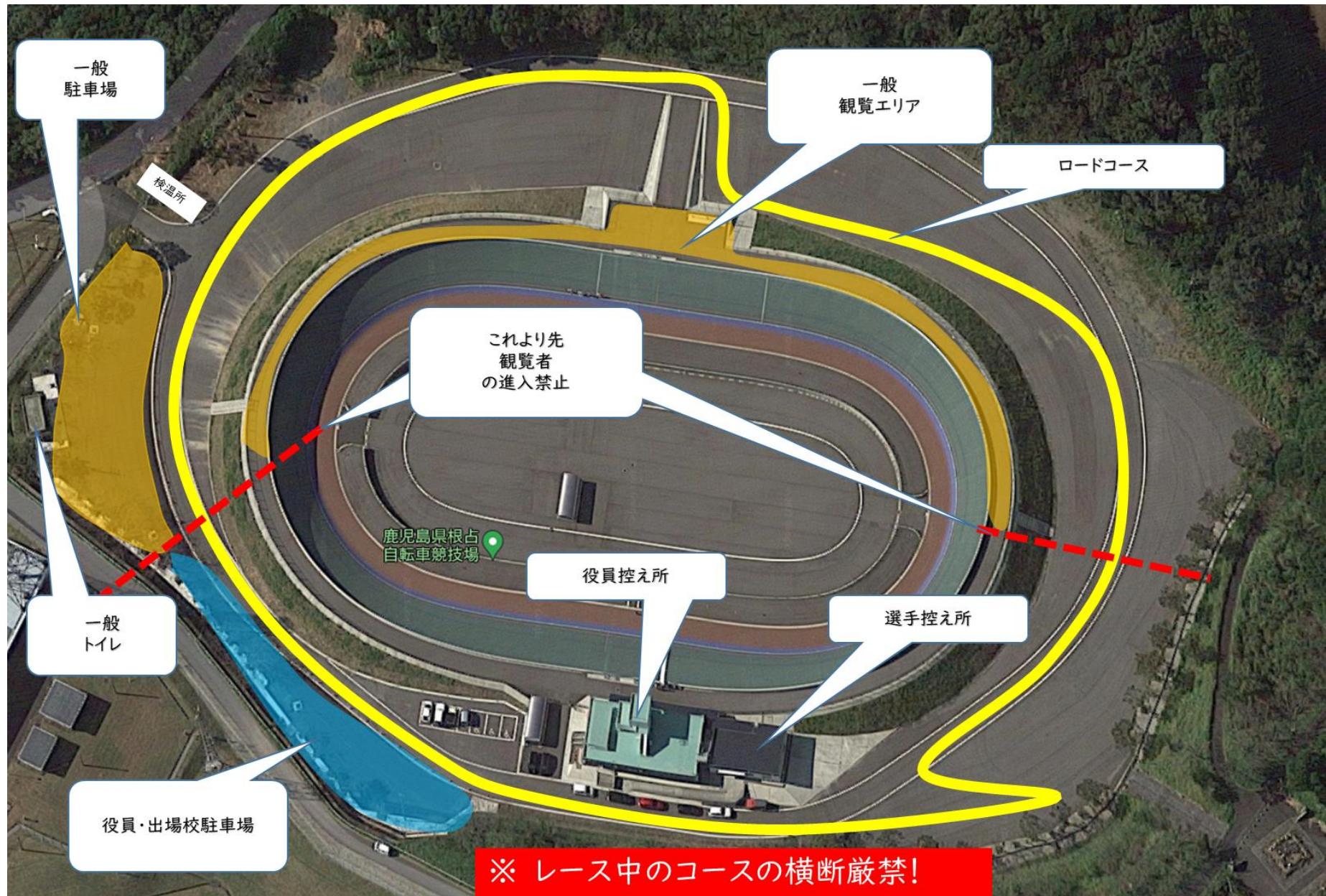
2 会場について

- 会場の出入口、動線、観覧席、チームの控え場所等に関しては別紙会場図を確認すること。
- 更衣室の使用に関して。
 - ・ 可能な限り換気を行うが、換気が行えない場合は人数制限等を実施する可能性がある。
 - ・ 更衣室利用時は、必ずマスクを着用すること。
 - ・ スタート前の更衣室は混雑が予想される。出来る限り自宅で着替えてから来場することを心掛けること。
 - ・ レース後も短時間での利用を心掛けること。
 - ・ タオル等の忘れ物には注意すること。
- 観覧席では周りとの間隔を十分にとること。

3 観覧者について

- チーム関係者のみ観覧を認める。
- 非接触型体温計での体温確認を実施する。会場入口の計測所にてスタッフによる計測及び確認を受けること。
- 観戦可能区域を制限する。別紙会場図を確認すること。

【ロードレース 会場図】



【トラックレース 会場図】

